



おおはら

錦江町立大原小学校 学校だより
令和2年 5月号
創立134周年(明治20年創立)
合言葉「にこにこ」「ぐんぐん」「ぼかぼか」

「生きる力」を育むために

校長 上原 一宏

先日、更衣の文書を発出しました。そこで、詳しくは学校だよりの5月号に書きますとお知らせしていたので、今回はそのことについて書きます。

今の子供たちやこれから誕生する子供たちが成人して社会で活躍する頃には、我が国は生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、予測困難な時代となっていることでしょう。その中で我が国は、一人一人が持続可能な社会の担い手として、質的な豊かさを伴った個人と社会の成長につながる新たな価値を生み出していくことが期待されます。難しいですね。簡単にいうと「生きのびる力」を全員が培ってほしいということです。

この「生きる力」は、3つの柱から成っています。一つめは、生きて働く「知識・技能」の習得、二つめは、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成、三つめは、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養です。

今、学校の授業は、教師が子供たちに一方的に教え込む授業から、課題に対して、子供たちが主体的に考え、対話的に学び(話し合い)、深く学ぶ(生きて働く知識・技能とする)ことへと変貌を遂げました。

具体的には、更衣する時期を学校が決めることによって、ご家庭や子供たちが思考・判断して表現するチャンスを奪っていることとなります。例えば、学校は「明日から梅雨だからしばらくの間かさを毎日持ってきなさい。」とは言いません。それと同じで、天気予報を確認すると、明日の最低気温は5℃で最高気温が28℃というのに、「学校が『夏服で来なさい。』と言ったから、寒かったけど夏服で行かせて風邪になった。」では、子供たちに主体性がつくわけがありません。こういうときは、冬服で行って、途中で上着を脱げばよいのです。そういうことの積み重ねが、子供たちの思考・判断・表現力等を向上させます。

思考力・判断力・表現力等を向上させている出来事があったので紹介します。児童総会で学校の一事徹底の内容を決めることになりましたが、児童総会に参加しない1・2年生も含め、全ての学年が事前に自分たちの学年の一事徹底を決めてきていました。そして、その中から一つだけを選ぶために話し合いました。このとき、少数意見にも配慮しながらも、自分たちで結論に達しました(チョボラをしよう)。これだけでもすごいです。このあと先生方の助言もあったようですが、自分たちで「今日からチョボラをしよう。」「どこをする?」と話し合い、朝の貴重な時間にチョボラを始めました。こんな素晴らしい子供たちとともに過ごせることを誇りに思います。



※ コロナウイルス感染拡大防止に努めながら今月も元気に過ごします！

～6月の行事予定～

- | | |
|-----------------------------------------------|----------------------------|
| 3日(水) 3年郷土めぐり→中止 | 11日(木) はみがき教室 |
| 4日(木) 歯と口の健康週間
～10日まで | 12日(金) プール開き |
| 8日(月) 校内人権週間～13日まで | 13日(土) 愛校作業 9:00～ |
| 9日(火) ～10日(水)
5.6年宿泊学習
(11/24～11/25に延期) | 19日(金) ～25日(金)
家庭学習強調週間 |
| 10日(水) 4年社会科見学→中止 | 24日(水) 田代小との交流学習
→中止 |



田車押し体験学習!



臨時登校日の5月7日(木)快晴!今年も田車押しをして、田んぼの手入れをしました。上学年になるほどに慣れた手つきで田車を押す子供たちの姿は頼もしいです。今年もおいしいお米ができますように…。毎年のことながら事業部のみなさまの事前準備から当日のご支援に感謝です。



がんばった～! 体力テスト



12日(火)体力テストを実施しました。昨年自分を更新したい!と張りきって取り組む子供たちの姿は一生懸命で輝いていました(^_^)v

ありがとうございます

(横原さんちのいちご!)

臨時休校が延長になったため、いちご狩りもできなくなり、残念に思っていたところ…まさかのいちごのお届け物が!横原さんから子供たちにお心遣いをいただきました!地域に守られている大原の子供たち、幸せです。

